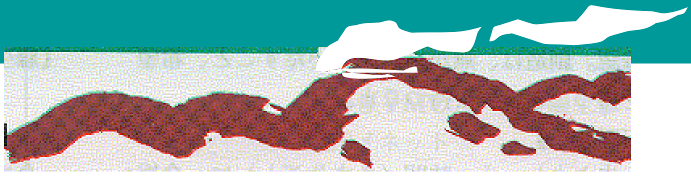
連絡先：那須ＹＭＣＡ　〒320-0041　宇都宮市松原 2-7-42　（とちぎ YMCA 内）　TEL　028-624-2546　FAX　028-624-248

THE Y'S MEN'S CLUB OF NASU

NETWORK NASU

CHARTERED　1995



那須ワイズメンズク

2020～2021年度　No.264

１２ 月報

那須クラブ会長　主題

地域につなげ那須ワイズ　Ⅲ

強調月間：キリスト教理解
記録
祈りの輪　８日

今月の聖句
あなたたちは喜びのうちに、救いの泉から水を汲む。

イザヤ書１２：３

１２月第１例会（パイプオルガンによる讃美礼拝）

日時：１２月１１日（土）午後６時～
場所：日本基督教団　西那須野教会
栃木県那須塩原市太夫塚１－２３２－４３８
内容：パイプオルガンによる讃美礼拝・入会式・部長公式訪問
司会：田村　修也副会長

開会点鐘　会長　河野　順子
聖書朗読・祈祷　司会者
ワイズソング斉唱　一同
会長挨拶・ゲスト紹介　会長　河野　順子
部長挨拶　北東部長　南澤　一右
第１部　キャンドルサービス　司会　藤生　強
前　奏　（灯火入場）　奏楽　木村　真喜子姉
招詞　イザヤ書第６０章１～３節
讃美歌　１０６（あら野のはてに）　一　同
聖書　マタイによる福音書２：１０～１２
メッセージと祈り　「喜びにあふれた」
西那須野教会　牧師　播　炯旭　牧師
讃美歌　１１２（もろびとこぞりて）　一　同
後奏
第２部　（入会式）　河野 順子会長
立会人　南澤　一右部長、田村　修也副会長
入会者　ＭＡＴＥＲＮＡ　ＷＥＩＬＩ（張ウェリ）
式文朗読・バッチ装着
パイプオルガンの演奏　木村　真喜子姉
讃美歌　１０９（きよしこのよる）　一　同
閉会挨拶・点鐘　会長　河野　順子
クリスマス感謝献金は、聖園那須老人ホームの新築のために捧げます。　会費：１０００円

２０２１～２０２２年度　主題
国際会長：（ＩＰ）　サム・サンテェ（韓国）
「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長：（ＡＰ）　大野　勉（神戸ポート）
「１００年を超えて変革しよう」
東日本区理事：（ＲＤ）　大久保　知宏（宇都宮）
「私たちは次の世代のために何ができるのか？」
北東部長：　南澤　一右（仙台青葉城）
「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」

クラブ役員
会　長　：河　野　順　子
副会長　：村　田　榮・田　村　修　也
書　記　：藤　生　強
会　計　：村　田　榮・鈴　木　保　江
担当主事：平　山　雄　大
ブリテン：田　村　修　也・村　田　榮

１１月例会データー（出席率：８３．３%）
在籍者　７名（内　功労会員１名）
出席者　５名　メネット１名、ゲスト８名

１２月　Happy　Birthday
１２/３０　張ウェリ メン

・１月第２例会（役員会）
日時：１２月２３日（木）午後４時から
ＺＯＯＭにて開催

・１月第１例会（新年例会）
日時：１月１５日（土）午後６時から
詳細については、未定

巻　頭　言

子育て奮闘記　たぶん１３弾

副会計　鈴木　保江

　すっかり、寒くなりました。那須の山々は雪化粧となりました。仕事で病院の外に出た時の寒々とした風を感じながら日々訪問看護に行っております。

　最近の子供たちですが、二人とも反抗期まっただなかというところでしょうか。

　お兄ちゃんは朝、３回起こしても起きず、最後は「起こすな」です。時々遅刻しております。ゲームをやめて早く寝ればいいのにと思う親心とは裏腹に毎日遅いときは２時、３時までゲーム三昧です。電車は行ってしまいますよね。部活は今も弓道を頑張っております。毎日真っ黒になった足袋が届きます。矢を片付けるのに雪駄で取りに行くそうですが、雨の日は、こんなにと思うほど真っ黒です。母心としてはいつもきれいな足袋でいてほしいとがんばって洗っております。ありがたみにいつ気づくのでしょうか。

　下の子もゲーム三昧です。朝、起きるとすぐ、スマホを持ち、ゲーム、宿題、朝ごはんと器用ですね。部活ではバスケットをしておりますが、疲れて、夕方寝て、夜起きてゲームして。常にゲームが頭から離れないようです。休みの日も一日中、家にいるので、日に当たらずとっても色白のハンサムです。ゲームばかりですが、二人とも大きくなりました。

　反抗期で会話はないこともありますが、元気で何よりと思うばかりです。反抗期を過ぎ、大人になれば、自分で考えて行動できることでしょう。そう願っています。

　クリスマスは、サンタが来ると信じていた子供も今や、すっかりメンズですね。もう少し反抗期に付き合っていきましょうか。

　季節柄、体調に気を付け皆様ご自愛ください。

１１月例会（茶道を学ぶ）　　　２０２１．１１．２３

１１月第１(茶道を学ぶ)例会報告

報告者：藤生強書記

日　時：１１月２３日（火・祝）午後２時集合
場　所：遠山定師匠宅
出席者：河野会長、田村副会長、村田副会長、藤生書記、平山担当主事、田村メネット、ゲスト：張ウェリ、竹田さん、ユースリーダー：ちぇり（塩畑）ほってぃ（橋本）よっしー（吉田）こーちゃん（渡邉）めんま（佐藤）

１１月例会は、「日本文化を知ろう」というテーマで、那須塩原市内の遠山定師匠宅にて「茶道」体験を行いました。

明治時代に建てられたという遠山定師匠宅は、住宅というより〝茶道でもてなすための建物〟の様で、玄関前に立った瞬間から非日常的な空間と時間に入り込んだようでした。

例会は、ゲスト７名（内５名はユースボランティアリーダー）とメン及びメネット６名が出席し、２班に分かれて体験を行いました。

住居である母屋と茶室は繋がっていましたが、〝茶道の作法〟に倣い、草履に履き替え、一度外に出て茶室の入り口に向かいました。茶室の周りは庭園となっており、厳かな雰囲気をより感じさせました。茶室へは小さな入り口〝にじり口〟から、頭をかがめて入りました。遠山定師匠から茶室内にある掛け軸や中央の炉などについて、また作法についてお話を頂いた後、茶事が始まりました。助手の方が点てたお茶を一人一人頂きました。作法に戸惑うと遠山定師匠がすっと教えてくださりました。また、「千利休や茶道の成り立ちについて」「器などの道具について」などその時々で説明をいただきました。お茶は一人一人絵柄の違う器で立てて頂きましたが、「木の葉」や「花」などの他に「エジプト象形文字」や「クリスマス」の絵柄の器もありました。少し驚きましたが、「亭主が収集した器にて茶事をすることで、話を盛り上げる意図もある」とのことでした。イメージとして茶道は〝昔からの文化を受け継ぐ〟『伝統』と捉えがちですが、発祥した当時は〝文化の最先端〟であることを思えば〝粋な演出や外国の文化を取り入れる〟ことは茶道本来の『伝統』なのかもしれません。

茶事を終えると、にじり口から草履を履いて退室し、母屋へ戻りました。

茶道体験を全員が終えた後、改めて遠山定師匠から茶道についてお話を頂きました。「千利休と織田信長とのこと」「茶道の懐石料理では飯椀が先で汁椀はその後に箸をつける。キリスト教聖餐式のパンとぶどう酒の順番と同じ。当時最先端のキリスト教文化を取り入れたのではないか」など、歴史・文化・背景など深い話を頂きました。

「茶道」体験を通して、改めて日本文化の深さを学ぶことが出来ました。

≪参加したユースリーダーよりのコメント≫

初めて那須ワイズの例会に参加して、貴重な体験をさせていただきました。特に茶室での茶道体験は日本の伝統文化について身をもって知る機会となりました。今回の体験をきっかけに日本人として相手を思いやるおもてなしの心や侘び寂びの精神を大事にして過ごしたいと思いました。　塩畑　友梨（ちぇりリーダー）

先日のお茶会では、日本の文化について知ることができてとても良かったです。母が小さい頃茶道クラブを経験していて、動作や雰囲気を楽しんでおいでと言われて、すごく楽しみにしていました。お茶を入れてくださった方の動作がすごく綺麗で、お茶も美味しくて、来れてよかったと思いました。お茶とキリスト教とのつながりのお話はとても勉強になりました。ＹＭＣＡにこれからたくさん貢献できるように活動を頑張ります。本当にありがとうございました。　橋本　幸歩（ほってぃリーダー）

お茶会ということで、最初は堅い雰囲気なのかなと思っていました。でも、実際はすごくアットホームでとても楽しいお茶会でした。とても良い出会いと貴重な経験もできて、本当に参加して良かったなと思いました。また機会があれば参加したいと思います。　渡辺　航平（こーちゃんリーダー）

先日はお忙しい中、私たちに茶道を教えていただきありがとうございました。私は普段からお茶を飲むことはありましたが、茶筅で点てられた本格的なお茶を飲んだことは、今までに１度もありませんでした。茶筅で点てられたお茶は、風味だけでなく、香りも今までのお茶とは違い、とても美味しかったです。この度は、茶道の作法だけでなく、マナーや心得についても学ばせていただき、貴重な経験になりました。　佐藤　孝輝（めんまリーダー）

お茶会に参加して、普段抹茶茶碗で出されたお抹茶を頂くことは少ないため、とても貴重な時間になりました。にじり口から茶室に入った際には風情ある

美しい空間に感動しました。作法も学ぶことができ、今後お茶会に参加する機会があったら、今までよりもお茶を楽しめるのではないかと思います。

吉田　愛理（よっしーリーダー）

１２月第２例会（役員会）報告

日　時：１１月２６日（金）午後４時３０分～
場　所：ＺＯＯＭにて開催
出席者：河野会長、田村副会長、村田副会長、平山担当主事
協議事項
１．１１月第１例会について
ゲスト2名とユースリーダー5名の参加で開催でき良かった。
２．１２月第１例会について
１２月１１日（土）午後６時より、日本基督教団西那須野教会にて開催する。内容は、第１部クリスマス讃美（キャンドルサービス）礼拝とパイプオルガンを楽しむ。第２部に張ウェリさんの入会式を行う。部長公式訪問例会。コロナのことを考えて、昨年同様、祝会はなし。ショートケーキをお土産。招待者は、養徳園より１３名の参加、竹田さん２名、赤坂さん２名、ユースリーダー、その他。お礼は、潘先生、木村眞喜子さんに３，０００円。西那須野教会へ会場費１，０００円。ローソクの購入とショートケーキ、部長への手土産は、田村副会長に依頼。プリントはＹＭＣＡに依頼。田村副会長と平山担当主事でプログラムを確認。参加者の確認は、１２月５日までに田村副会長に。当日の献金は、那須聖園老人ホームの新築のために捧げる。養徳園に２０，０００円、アジア学院に１０，０００円のクリスマス献金をする。参加費は、メンバー１，０００円。
入会式の立会人は、田村副会長と北東部部長にお願いする。メンバーは５時３０分集合で、準備のお手伝いをお願いします。
３．１月役員会（第２例会）について
１２月２３日（木）午後４時から、ＺＯＯＭで行う。
４．１月新年例会について
１月１５日（土）の夜に行う。詳細については、１月役員会にて決める。

旧西那須野（那須西原）の緑と水（第１０４回）

田村修也

宇都宮県は明治５年３月に大区小区制を実施して、河内・塩谷・那須・芳賀の４郡に７大区、７６小区を制定しました。これによって矢板村は第６小区に編入され、戸長に田上弥一、副戸長に矢板　武さんが官選役員として任命されました。この時武さんは２３才でした。武さんは前年の明治４年正月に北高根沢村の組頭黒崎七郎右衛門の娘で２０才のハマさんと結婚しました。名前を武兵衛から武と改めたのはこの頃と思われています。当時の婚姻には村送り状がつきものでした。村送り状は除籍通知であり、これを受けて講取一札を送り戻すのですが、請書は入籍通知にあたるものでした。これによって村内の男女の人員を明確に知ることが出来ます。村役人としての基本的な仕事でした。明治６年４月には長女エツが誕生しました。

明治６年（１９７３）５月１７日に宇都宮県は武さんに学務兼務を申し付けました。さらに、栃木県誕生と共に武さんは矢板村のある第３大区・４小区（４０か村）の副戸長に任命されました。印南丈作さんも同じく第３大区６小区の戸長に任命されました。
しかし、武さんは翌年にはその職を辞任してしまいました。その理由は定かではありません。しかしながら翌年の明治８年（１８７５）には、第３大区４小区の戸長に任命されました。

明治維新以来の武さんの経歴を見ますと、各種の要職を良く掌理していますが、気丈夫な妻であるハマさんの内助の功を見のがすことはできません。また、常に公益と私益の判断を誤ることなく、社会公共のために尽くした結果でもあります。武さんは、その言語動作も優雅端正で、農村に生まれ育った人とは思えないほど貴公子然とした風貌で、資性は柔和温厚で、しかも心の底に信念に燃え、何か動かしがたいものを持っていたといいます。この様な人格は、青年時代からの仕事の積み重ねによって形成されていったとしか言いようがありません。

武さんは、公私用務のために、しばしば大田原宿を往復しました。その道は那須野が原の南端を通る日光（北）街道です。現在は一直線に箒川のかさね橋（曽良が「かさねとは八重撫子の名なるべし」と詠んだ俳句に因んで命名された）と通って佐久山へ通じる沢観音の手前につづいていますが、当時は那須野が原を避けてその周辺を迂回していました。見渡す限り茫々とした原野は、明治という躍動の機運をはらむ時勢の中で、地方指導者である武さんに何かを訴えかけていたにちがいありません。矢板　武さんは実業家として大きな足跡を残しています。ご紹介しておきます。

廃藩置県により大多数の下級士族が没落していきました。一方で、地方の豪農や豪商が台頭して、その資力を明治新政府の殖産興業政策の方針に沿って、確実有利な銀行、鉄道、工業などへ投資していきました。さらに利子補給など政府の特権的な保護を受けて、公債や株式所有者になっていきました。これによって、利子を取得して、その経済的基盤をますます固め、名実ともに明治政権の担い手になっていきました。

こうした中央の動きに対応して、地方の資産家である矢板　武さんは､政府の殖産興業政策に沿って、当時花形であった確実有利であった鉄道、銀行等へ投資し、名実共に地方の有力者として社会的・経済的地位の向上を目指していました。　（以下次号へ）

西那須野幼稚園だより

学校法人　西那須野学園
西那須野幼稚園
園長・理事長　福本　光男

幼稚園では､朝のマラソンとまではいきませんが、年齢により距離の差はありますが走っています。昨日は私の目の前で年少組の子どもが転びましたが、後ろから来たクラスメイトが、すかさず手を差し伸べて、何事もなかったように一緒に走って行きました。素晴らしい成長です。

この春、知り合いの青年が、資格取得のために仕事を辞めて、学校に入学が決まりました。彼は、大学生時代に引っ越したような感覚で不動産屋さんに行きましたが、信用調査が通らず２週間経っても返事が来ませんでした。同じ学生と言っても失業者だからでしょうか。彼は、諦めて別の不動産屋さんに行きました。結果的にアパートを借りることができたのですが、当初は親が保証人ならば、次には親が直接契約するならば、そして最後には親が失業者でない社会保険証を見せてやっと OK がでたそうです。

「人生の途中で、すべり台から落ちるとなかなか上がれない」と何かで読みましたが、失業した若者は、困難を抱えながらもアパートを借りることができずにネットカフェに住まざるを得ない状況におかれていると考える貴重な話でした。この地域が、若者が「助けて」と言える地域社会であって欲しいと願います。そして私たちも社会も年少組の子どものように、手を差し伸べられる存在であることを願います。地域におけるＹＭＣＡの働きにも期待するところです。

聖園那須老人ホームたより

社会福祉法人　イースタービレッジ
那須聖園老人ホーム
施設長　薄井　高宏

巷では新型コロナウイルス変異株であるオミクロン株に注目の集まっているところですが、日本全体としては、陽性反応者数が非常に少なくなっているところです。

先日、厚労省から県を通して入所者の面会制限を対面で行えるよう検討する事、また、外出制限の緩和を検討する事と書面が届きました。

聖園那須老人ホームでも感染症対策委員会を開いて検討しましたが、オミクロン株がデルタ株のように一斉に広がる可能性は否定できないと慎重な意見が多く、一律の制限の解除については、否定的な意見が多く結論は４週間の保留とし、それまでの間は現状維持（玄関でのガラス越しの面会、リモートやテレビ電話を使った面会、遊興を目的とした外出の禁止）となりました。

入所者を感染症から守らなければならない反面、ストレスの増大や生活の質を考えると大変悩ましい選択ではありますが、県も厚労省もこの選択の助けにはなってくれません。

そろそろ新型コロナウイルスの流行から２年が経とうとしています。今後がどうなるのか分かりませんが、入所者も職員もこの生活の慣れと緊張に心のバランスが大変心配なところです。

そんな中、ご降誕を祝い、心を静める時間が、皆様のなぐさめとなりますようお祈りいたします。

タオル寄付のお願い

聖園那須老人ホームでは、入所者の方々が生活する中で、様々な場面で使い切りの布（タオル）を使用しています。つきましては、皆様には、タオルの寄付をこれまで同様お願いできれば幸いです。

・新品、未使用、使用後は問いません。

・ハンドタオル、フェイスタオル、バスタオル、タオルケット等大きさも問いません。

・御年賀やご挨拶で頂いた物、未開封、開封後等問いません。

・切断や洗濯、消毒はこちらで行います。

・まとまった数が集まる場合は（距離によってですが）、お引き取りに伺います。

・その他お問合せは、　電話番号　０２８７－７２－０８０９　までお願い致します。

ＹＭＣＡだより

【全国リーダー研修会が終了しました！！】

１０月１７日（日）より始まりました全国リーダー研修会が１１月２８日（日）に無事終わりを迎えることが出来ました。最終日は各グループで話あった今回のテーマである

「Negative capability × X = Positive Well-being」のＸとは何かについての発表が行われました。どのグループも深いところまで考え、Ｘとは何かという長い旅の末に「現段階の答え」にたどり着けたようでした。素晴らしい答えを出して終わりではなくそれを実践し、これからの人生で答えを証明してほしいと思います。

【子どもの貧困撃退♡ チャリティ　サンタ de クリーン＆ウォーク】

毎年恒例の県内ＮＰＯで協働して開催する子どもの貧困撃退チャリティーイベントを今年は「サンタ de クリーン＆ウォーク」として開催します。７人に１人の子どもたちが貧困の状態にあると言われます。友だちや仲間に「子どもの貧困」を伝えて、サンタに街をキレイにします。重要なのは「伝える」ことです。子どもの貧困をなくす「仲間」をたくさんつくりましょう！

【日時】２０２１年１２月１９日（日）11:00～15:00

【場所】バンバ広場（二荒山神社前）

【参加方法】QR コードからお申し込みいただけます

・サンタで参加～目立って、多くの人に知ってもらいましょう　＊参加には、参加費＋寄付金が必要です。

・ボランティアで参加～みんなでイベントを盛り上げよう！！

・寄付で参加～「寄付」も参加方法の一つです。

【問合せ先】とちぎコミュニティ基金　サンタ de ラン実行委員会

【とちぎＹＭＣＡ・那須ＹＭＣＡの１２月の予定】

・１２/４（土）　サタデークラブ＠西那須野幼稚園（落ち葉遊び）

・１２/６（月）～８（水）　北関東スキーディレクター・スタッフトレーニング（阿久津が参加）

・１２/１１（土）　サタデークラブ＠西那須野幼稚園（クリスマス飾り作り）

・１２/１１（土）　北関東スキーリーダートレーニング（阿久津・濱塚・リーダーが参加）

・１２/１８（土）　サタデークラブ＠西那須野幼稚園（クリスマス飾り作り）

・１２/１８（土）・１９（日）　とちぎＹＭＣＡスキーリーダートレーニング（濱塚・菅原・リーダーが参加）

・１２/１９（日）　サンタdeラン2021＠宇都宮

・１２/２６（日）　ｍｕｓｉｃ ３Ｄａｙｓウィンタープログラム開始

ユースリーダーのつぶやき

1．名前（リーダー名）2．学校名 3．出身地 4．ＹＭＣＡに入ったきっかけは？5．思い出に残った活動とその理由は？6．今後の進路は？7．ＹＭＣＡに一言

お休みです